

平成24年度新潟市優良工事表彰 表彰一覧

部門	工事名	請負者	請負金額(円)	選評
土木	新潟西部排水区幹線南22-8～幹線57下水道工事	株式会社 本間組	206,230,500	本工事は、長期間にわたる多工種の工事であり、市街地中心部に流れる雨水幹線である既設水路を供用しながら、排水支障の無いよう工事を進める必要があったことから、工法検討・安全管理等を積極的に行った。又、地域の除草作業に積極的に参加し地域貢献がみられた。
土木	3・4・513太平大淵線(県道区間)道路改良(その2)工事	株式会社 水倉組	223,140,750	本工事は、交通量が比較的多い幹線道路での施工であったが、現場状況の変化に対応した施工計画・工程管理・安全対策が十分に検討されていた。また、積極的な工程管理、安全衛生対策により地元との良好な関係の中、トラブル・事故なく、出来ばえも良好で遅延することなく工事を完成させた。
土木	(仮称)白根野球場整備事業敷地造成工事	株式会社 新潟藤田組	366,726,150	本工事は、土砂運搬路にのぼり旗を設置し、交通事故防止を図ったことや、ブロック積擁壁の裏込材の施工方法、コンクリートのひび割れ対策として養生散布剤を用いるなど、創意工夫の提案が積極的になされていた。また、隣接している中学校の通学路の清掃活動にも取り組み、現場周辺の環境美化に努めた。併せて、公共建築課発注の工事との連携や調整を積極的に行い、トラブル・事故なく工事を竣工させた。また、写真や工事検査資料もわかりやすく整理されていた。
土木	(仮称)アグリパーク・農業研究センター基盤造成工事	株式会社 廣瀬	482,073,900	本工事では、盛土工において、盛土材の運搬ルート沿線に民家が建ち並び、騒音・振動による苦情・トラブルが懸念された。このため、ダンプの制限速度を30km/hとし、運搬車輛すべてにGPS装置(速度監視カメラ)を設置して、30km/h以下走行を毎日パソコンで監視し、日々の朝礼・安全教育・ダンプ運転手教育等で速度超過をしないよう教育を行っていた。その結果、延べ約10,000台のダンプが走行した中で、沿線住民からの苦情もなく円滑に工事を終了することが出来た。また、施工範囲の周囲(約1.8km)を安全鋼板(H=3m)にて飛散防止対策としたが、南側の田の耕作者より、「鋼板が高過ぎて苗・稲に日、風があたらないため、何とかしてほしい」という要望を受け、農繁期には鋼板を網目1mm程度の飛散防止ネットに交換し、飛散防止の機能を残しつつ要望に答えるなど、地域との関係も良好であった。品質管理については、試験盛土や盛土材の土壌試験、また、盛土の安定管理ソフトの導入など、自発的な努力が見られた。
ほ装	一番堀通町東堀通線道路改良工事	株式会社 加賀田組 新潟支店	155,766,450	本工事は、古町地区中心地の「ふるまちモール5、6」内での施工であり、店舗等が建ち並び、昼夜を問わず人の往来が多い現場である。そのため、工事に先立ち、「店舗等の営業への支障」、「騒音・粉塵対策」、「車両及び、歩行者通行帯の確保」などの問題が懸念された。しかし、毎週の週間工程表の配布、閲覧などの積極的な周知活動や、歩行者の安全を第一としながらも、沿線店舗及び、道路利用者への配慮を欠くことのない歩行者通行帯の確保など、当工事における懸案事項に対し、常に自主的に問題解決の提案を行い、安全かつ円滑な工事実施に努めるなど、工事全体を通し当工事への積極的な姿勢が顕著であった。
下水道	白山幹線管更生工事	株式会社 山隆組 新潟営業所	252,113,400	本工事は、合流幹線管渠内という厳しい作業環境での作業であり、途中、水害(新潟・福島豪雨)により手戻りが生じ、また降雨・降雪による管内水位の上昇に伴う作業中止にもかかわらず、安全な作業を心がけ事故なく施工を完了した。出来栄えについては、品質に対する工夫も見られ、丁寧な施工で美観良く仕上がっていた。また、工事説明看板を設置し、工事内容について地元等にわかりやすくPR等を行った。
下水道	新潟中部処理分区(小口地区)幹線11～12下水道工事	株式会社 本間建設	35,230,650	本工事は交通量の多い県道における施工であり、隣接区との同時施工となったが、工程管理が万全で工期より1ヶ月早く竣工できた。現場代理人は、AEDの使用方法を作業員全員で把握するよう、ダミー人形を使った安全教育・訓練を実施した上、AED設置看板を設置し、地域住民に万が一のことがあった時には使用できるよう開放するなど、安全衛生関係で積極的に創意工夫を実施した。また、現場事務所近隣の住民に対しても、各家庭からの視界に不快なものが見えないような工夫を施し、住民と良好な関係を築いた。さらに、安全対策にも積極的に取り組んだ結果、無事故・無災害でかつ苦情も一切なく竣工できた。
下水道	新潟西第11処理分区枝線112～148下水道工事	株式会社 笠井組	65,525,250	本工事路線は、国道116号バイパスと国道402号を結ぶ幹線県道(新潟蒸線)であり、交通量が非常に多い路線であったが、工程管理や安全管理等を積極的に行い工期短縮に努め、管路延長が450m以上あるにも関わらず、年度内竣工(工期:206日)した。工事施工期間は豪雪で積雪も多かったが、除雪ボランティアを行い、地域住民から大いに感謝された。また、工事のPRや情報提供において、工事看板からQRコードによりアクセスできる工事専用のホームページを開設する等の創意工夫があった。
下水道	黒埼第5処理分区幹線15～20下水道工事	株式会社 大野建設	82,101,600	本工事は地元からの要望等に迅速に対応し、住民との関係を良好に保った。また事前調査時に、工事路線に隣接する墓石に被害の恐れがあることを察知し、着工前に基礎部分に補強対策を施し、無事竣工する等の創意工夫があった。
下水道	葛塚幹線1374号下水道工事	丸克建設 株式会社	29,233,050	本工事は塩ビ推進工及び削削工事であり、推進工での鋼製ケーシング圧入時に支障物に当たったが、その対応が迅速かつ適切であった。また、近隣する新井郷川の施設に地元要望があり、それらとの調整も適切に対応しトラブル無く完了した。出来形管理についても、市の基準値より高い目標値を設定し、管路及び人孔の出来ばえも良好であった。
建築	西消防署改築工事	伸晃建設 株式会社	379,455,300	本工事は、既存庁舎を使用しながらの工事であり、東日本大震災の際には消防車の緊急待機所として3日間現場の一部を開放したり、現場囲いに設置した完成バースに、住宅用火災警報器設置の呼びかけ文章を盛り込むなど、消防署運営に協力的であった。また、外部足場の壁つなぎ処理における、通常より目立たない工法の採用や、外壁面のスリット部等における漏水対策など創意工夫を持って施工し、品質管理に努めた結果、良好で丁寧な工事が行われ、品質の高い建築物に仕上がった。
建築	みどりと森の運動公園屋内運動場建設工事	秋葉・北本特定共同企業体 秋葉建設興業 株式会社 北本建設 株式会社	417,869,550	本工事は、公園整備と並行して行われた工事であり、多数の施工業者が同一敷地内で作業を行っていたため、全事業者を取りまとめた総合的な工程調整・管理を要求され、また、アリーナの大空間は長大スパンの鉄骨造であり、屋根の一部を膜構造としていることから、施工精度と品質確保など高い施工管理能力が要求されるものであったが、運動公園整備工事等の隣接関連工事との工程調整を積極的に行うなど、円滑な工事の進捗に努め、設計者及び工事監理者と打合せを重ね本工事の内容を十分理解し、熱意を持って入念な施工管理を行い、使いやすく配慮の行き届いた施工を行った。
電気	旧齋藤家別邸整備電気設備工事	真保電機工業 株式会社	20,639,850	旧齋藤家別邸は、大正7(1918)年建造の数寄屋風の建築と、砂丘の地形を利用した庭園からなる別荘建築である。耐震改修と修復を主たる工事としながら、みなとまち新潟で育まれたもてなしの文化を体感できる場、西大畑地区のまちあるきの拠点となる施設として整備され、照明器具の工事にあたっては、建設当時の面影を損なうことがないよう、破損和紙の張替え、破損ガラスの取替え、ソケットランプの交換作業等が必要であり、解体時に保管してあった既存の照明器具を細心の注意を払い、当時の姿に再生した。また、綿密な現地調査、施工計画の策定が求められたが、請負者は本工事の目的や求められる品質をよく理解し、工事を円滑に進捗させた。工事の仕上がりに関しても、積極的な提案や検討がなされ、細部にわたり配慮のゆきとどいた良好なものであった。
管	(仮称)食育・花育センター建設空調設備工事	大洋工業 株式会社	140,600,250	本施設は、「食と花の政令市・にいがた」の特色を生かした食育・花育を展開する拠点として、「情報発信・相談」「体験」「活動・交流」の基本理念のもと施設整備された。1階のアトリウムは、新潟の四季を感じられる花や緑の展示を行うと共に、食と花に関するイベントの開催など、にぎわいを創出する場としても計画されたことから、植物と人が触れ合う空調環境が要求された。特に、空調機からアトリウムまでの主風道は、建築工事による床下コンクリートダクトで施工されたため、分岐風道以降の空調設備工事において、植物に対する風環境への計画及び施工後の調整が重要であった。施工者は設計意図を十分理解した上で、関連業者と綿密な打合せ調整を行い、現場管理にも十分な配慮がなされ、工事を円滑に進捗させた。また、工事の仕上がりに関しても、細部にわたり良好なものであった。
その他	主要地方道新潟新発田村上線(馬越跨線橋)橋梁補修工事	株式会社 本間組	67,884,600	本工事は、クラックの発生を低減させる膨張剤等を、自発的に提案・使用することにより、コンクリートの品質性能の向上が図られ、出来型・出来ばえとも良好であった。また、クレーン作業時の風速を目と音で確認する「デジタル風速計」「外部警報器」の現場内設置や、消防署指導による「消火訓練」「AEDを用いた人命救助訓練」を行う等、作業の安全性を確保するための工夫が随所にみられ、トラブルや事故もなく工事を完成させた。
区長推薦	一般国道113号大正橋橋梁補修工事	三和建设 株式会社	33,387,900	本工事は、見通しが悪く通行量が多い幹線道路での工事であったが、安全な交通体制を確保し、事故や苦情もなく完了させた。また、各工種の出来形は市の規格値より高められて管理がなされており、既存構造物とのすり付けと工事全般の出来ばえが良好であった。
区長推薦	物見山排水区物見山2号幹線12C下水道工事	富岡建設 株式会社	31,600,800	本工事は、国道113号と県道新潟港横越線の交差付近で、既設開渠排水路には3系統の管渠から常時流入し、降雨時は大量の雨水が流入する3系統の管渠を、全て生かした状態で施工することが必須条件の工事であった。当初設計の仮排水は仮設ポンプとしていたが、ポンプ排水では大規模な設備が必要となることから、自然排水による仮排水計画を策定し、降雨時の雨水によるトラブルもなく無事工事を完成させた。φ1200mm鉄筋コンクリート管布設工においても、既設コンクリート矢板を有効活用する事で、掘削範囲の縮小に努める創意工夫をして、工事進捗を早め、かつ工事費削減をおこなった。
区長推薦	食育・花育センター隣接歩道整備工事	隆成建設 株式会社	17,000,550	本工事は、新潟市食育・花育センター開設に伴い県道からのアクセス道路を担う歩道整備工事であり、食育・花育センター建設中であったため、工事車両の出入りが頻繁であったが、工程調整を適切に行い、トラブル等なく工事を終えることが出来た。また、本工事は既設道路(車道部)に隣接した歩道を築造する工事であり、本工事との境界部には道路構造物が設置されていたが、暗渠排水工の施工及び路床の入替を行うにあたり、工事施工範囲を5箇所の小ブロックに分け施工することで、既設構造物に与える影響が広域にわたる事を防止し、加えて暗渠工と路床入替を同時に施工することで、地盤を解放状態で放置する時間を極力短縮し、地盤の緩みを防止した。さらに、暗渠断面と路床断面の形状確保のため、土留め用に木製型枠を設置し施工したことにより、既設道路構造物の地盤を緩める事無く、暗渠断面の確保と路床断面の確保をすることが出来た。
区長推薦	曾野木排水区枝線543～559下水道工事	株式会社 テックアサヒ	45,465,000	本工事は小学校の通学路で、朝晩の通勤時間帯は交通量が多く、かつ、複数の下水道工事が同時施工となり、特に安全対策や円滑な交通処理が重要な現場であった。そのため安全協議会を設立し、そのサブリーダーを務め、統一した交通誘導や地元への周知のためのPR看板を設置するなど、地区内の工事が円滑に進むように調整を図った。また、工事中の安全対策では開削部において、通常の安全柵の内側に独自の転落防止柵を設置するなど、無事故で竣工させた。工程管理については、地元調整を綿密におこない家屋調査等の準備工を短縮し、水道移設を回避するために一部で掘削幅を狭める工夫・努力をおこなった結果、工期を3ヶ月近く短縮させた。さらに、管等の出来ばえも良好であった。
区長推薦	北浦線道路改良工事	有限会社 池田建設	55,188,000	本工事は降雪期かつ、標準工期に満たない期間での現道道路改良工事という状況の中、積極的な工程管理を行い無事工期内に完了した。また、安全対策や品質確保にも努め、工事に伴う苦情が一切なく、地元住民からも好評を得た現場であった。非常に厳しい状況の中、社をあげて工事を完成させる意気込みを感じた。
区長推薦	味方第4処理分区枝線102～108下水道工事	株式会社 堤組	35,396,550	本工事は、ガス・水道管の移設に伴う、関連業者との工程調整を必要とする工事であったが、移設関連工事との工程調整や地元調整を積極的に行い、遅延することなく工事を完了した。また、現場施工については、丁寧な施工を心掛け、特にマンホールや舗装の仕上がりは良好な出来ばえであった。
区長推薦	新潟西第12処理分区枝線4～12下水道工事	株式会社 小角組	29,537,550	本工事は、掘削土に想定外の廃棄物が多数混在しており、処分が必要となったが、現場で分別を行うことにより、資源の有効活用・環境への負荷軽減・経費の圧縮に努めた。
区長推薦	旗屋工業団地鮎北団地線道路改良(その2)工事	遠藤建設 株式会社	17,393,250	本工事は、既設の水路用地を活用しながら自由勾配側溝に布設替えし、歩道整備をするものである。工事路線に隣接する家屋に対して、工事の掘削による影響を及ぼさないよう、仮設工に配慮した施工に努め、安全管理・工程管理を綿密に行い工期内に竣工した。